

松風台社協だより

第47号



発行日 2025年8月12日
発行 松風台社会福祉協議会

社協会長就任に際して

松風台社会福祉協議会会長 木戸 大樹

このたび、松風台社会福祉協議会の会長を拝命いたしました木戸大樹でございます。微力ではございますが、地域の皆さまとともに、福祉の充実に努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

長引くコロナ禍において、私たちは人と人とのつながりの大切さをあらためて実感いたしました。感染拡大という未曾有の事態を乗り越えて、地域の絆や支え合いの力が、これまで以上に求められています。

社会福祉協議会としても、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域住民や関係団体、行政との連携を深め、「共に生きる」社会の実現に向けて歩みを進めてまいります。

今後とも、皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年度 松風台社会福祉協議会名簿

役職	氏名	所属等
会長	木戸 大樹	2025 年度自治会副会長
副会長	伊藤 美沙	2025 年度自治会総務書記
会計	山田 明子	2025 年度自治会会計Ⅱ
理事	大友 元春	歌の街代表
理事	鈴木 弥須子	民生児童委員
理事	鈴木 義隆	ひだまり編集部
～	亀井 宗士	ひだまり編集委員
～	小林 美咲子	ひだまり編集委員

松風台社会福祉協議会 決算・予算

割 愛

松風台社協の会則改定(2025. 4. 27)
「主要関係団体支援規程」の改定に伴うもの

役員理事

改定前: 自治会役員から3名が役員理事を兼務
改定後: 廃止: 3名減員
社協三役(会長、副会長、会計)
改定前: 前年度に役員理事を兼務した者が就任
改定後: 現自治会役員が兼務就任

ラジオ体操 2025

○場所 松風台南公園
○期間 8/25(月)～27(水)
○時間 朝6:30開始
※雨天中止



若年層にも迫る特殊詐欺

- ◆「警察官をかたる詐欺」での被害が、20～30代の若い世代の被害が急増中。
- ・この詐欺では20～30代が被害の4割を占める。
- ・「警察をかたる詐欺が増加している」ことを知らない人は、20代で45%、30代で35%。年齢が低いほど、こうした詐欺の認知度が低い。特殊詐欺ではデジタル慣れしているスマホ世代も狙われている。
- ◆携帯電話での詐欺被害も増えている。
- ◆「偽装した警察署の番号」で電話がかかってくる。
- ◆詐欺や不審電話について、60代以上の人は、新聞、家族や知人からの情報、警察や企業の公開情報などから情報を得ている傾向が他の世代よりも顕著。

高齢者だけじゃない！
「自分は大丈夫」と過信しないで！

注意



～家族で、地域で、
共有して被害を防ごう！！～

歌の街

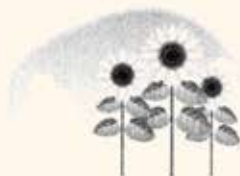
大友 元春

「歌の街」は18年前の9月に始まったのですが、初回には参加者を募るために、当時市内にお住いだったクラシックギター界で著名な奥田先生の演奏も計画され、老後の時間を持て余し気味だった私も、それにつられて初回に参加しました。その時に全員で歌ったのが、「赤とんぼ」、「上を向いて歩こう」、「学生時代」、「瀬戸の花嫁」、「長崎の鐘」、「夏の思い出」、「琵琶湖周航の歌」、「山小舎の灯」、「リンゴの唄」でした。大きな声で歌うことがほとんどなかったのに、皆さんの声に合わせてそれぞれに歌えたような気分になり、爽快感を覚えたものでした。

それがきっかけで、毎回「歌の街」の例会に参加するようになったのですが、始まって3年ほど経って、例会も定着し始めたので、「歌の街」は松風台社協の事業部会の一つとして運営されることになり、私は世話役スタッフとして参加することになり、今日に至っています。

この18年間の間に、歌った曲は400曲を超えますが、いずれも昭和・大正・明治時代の歌です。しかしこの時代の曲を懐かしむ参加者も高齢化で数が減り、往時は40名程度だった参加者も10数名に減りました。また初回から継続してきたスタッフも同様に高齢化し、残念ながら、現在の形の「歌の街」は今年度いっぱい幕を閉じることになると思います。

これからの開催予定
月/日: 9/20(土)、10/25(土)
11/15(土)、12/14(日)、
1/11(日)、2/21(土)、3/8(日)
時間: 10時～11時20分
場所: 自治会館集会室



★ 防災メモ ★

先の「ひだまり」46号では、今年1月に行われた「福祉講座」(防災の話)の内容を特集しましたが、その中で割愛した情報を二つ、ここでご紹介します。

★東京備蓄ナビ

家族構成など簡単な質問に答えるだけで、その家庭に必要な3日分の備蓄品リストと数量(食品、衛生用品、生活用品)が表示される便利なサイトです。

東京都の防災HPですが、誰でも利用できます。

★神奈川県総合防災センター(厚木市)

地震、風水害、消火、煙避難、災害体験VRなどの体験と防災シアターでの映像視聴ができます。所要時間は1時間ほど。9名以下なら予約不要です。

お問い合わせ ☎ 046-227-1700



編集後記

◎7月30日9:40、スマホがけたたましく鳴った。カムチャッカ半島 M8.7の巨大地震により相模湾にも津波警報が発令。JR東海道線も運転中止、35℃の危険な暑さの中、藤沢駅や大船駅ではバス・タクシー待ちの長蛇の列。災害が起きた時、家に子どもだけだったら？スマホが使えない時は？停電や断水になったら？持病の薬すぐ持ち出せますか？みんなで話し合おう。自分に、家族に、何が 필요한のか見直そう。

◎今年は6月から連日の30℃超え。熱中症は室内も危ない！水分補給して冷房を使おう。

◎松風台自治会も50周年。1978年、高学年参加の香川地区ソフトボール大会で松風台子ども会は男子優勝、女子準優勝。第一公園(現:南公園)でご褒美アイスをみんなで食べた…青少年広場での練習も懐かしい(M.K.)

民生・児童委員

池田 富士夫

日頃からの民生委員活動へのご理解とご協力に感謝いたします。

松風台が出来た当時、働き盛りの世帯が多くを占めていたように思います。しかし50年後の現在、世帯構成は様々で課題も複雑・多様です。高齢化に伴う課題ばかりではなくなりました。

民生委員の活動は『きづく・つなぐ・みまもる』だと言われます。

地域の中で民生委員に寄せられる情報は『きづく』にとって大変貴重なものです。また自身が急に支援(助け)を必要となった時、そのことを真っ先に察知してくれるのは隣近所です。日ごろから隣近所との顔の見える関係づくりが大切で、自治会活動はそこに大きく寄与しているのです。

民生委員はこのような観点で、茅ヶ崎市や地域包括支援センター「あかね」はもちろん、自治会との連携も図っています。

お気軽に民生委員へご相談ください。秘密は厳守いたします。

民生・児童委員 池田・鈴木・小松

♪チャイムについて 民生・児童委員 鈴木 弥須子

昨年4月より松風台民生委員による、みんなの相談室「チャイム」を自治会館にて開催しております。(毎月第1水曜日)手探り状態で始まったチャイムもあっという間に1年を経過しました。

毎回参加いただいている方、久しぶりに顔を見た方、何となく寄ってみたいという方、短い時間の中で皆様の近況を伺いながら、楽しいひと時を過ごすことができました。高齢者だけでなく誰もが悩みを抱えているものだと思います。

ほんの少しお話ししてみませんか？三人寄れば文殊の知恵と申します。あかねさん(地域包括支援センター)も地域の福祉、介護等の相談に乗ってくれます。

松風台の皆様のお知恵なども拝借しながら、これからも有意義で楽しい時間になることを願っています。

①毎月第1水曜日 10:00～11:30 自治会館集会室

松風台社協とは？



■松風台地域の福祉活動を担う

- 歌の街
- 夏休みラジオ体操
- 福祉講座

■湘北地区社協の地域組織

■市社協、湘北地区社協、自治会からの補助費等で運営